

工場の設備自動化・工場レイアウトの設計の基本と応用 ～ロボットを活用した自動化の方法について実習を通じて修得する～

工場の生産性を高めることは自社の競争力を向上させ、自動車関連産業での新規取引や取引拡大に役立ちます。その生産性を高める手段の一つとして、ロボットを活用し革新的に生産性を向上させる取り組みが活発になっています。

そこで、本セミナーではロボットを活用した自動化レベルの考え方や自動化の手法、自動化設備の設計ノウハウについて広く学び、ロボット導入の計画から導入までのポイントを学びます。更に、実習を通じてロボットを活用した自動化の着眼点や検討方法を学びます。今後の工場の自動化に向けた技能の習得に、ぜひご受講ください。

日時 令和6年2月14日(水) 9:30～16:30 (昼食休憩含む)

講師 T S F 自動化研究所 代表 村山 省己氏
(公益財団法人東京都中小企業振興公社 デジタル技術アドバイザー)

内容 【プログラム(予定)】 (※令和4年度実施内容と同じ)
1. 生産ライン自動化の定義 2. 自動化の基本
3. 自動化設備の設計ノウハウ 4. 自動化の秘訣
5. 自動化レイアウト設計の事例演習

「ロボットを使用した機械加工の自動化レイアウト設計」(案)をもとに動作シミュレーションから、どのように対策すれば良いのか考えてみよう！(グループ演習形式で実施予定)

対象者 ・生産性向上の役割を担っている生産技術者、製造技術者の方
・生産現場の自動化を計画し実践している技術者及び管理者の方 等

会場 宮城県産業技術総合センター
大会議室

定員 15名程度(原則、先着順)

申込者多数等で別途調整させて頂く場合のみ、個別にご連絡致します。

受講料 無料

締め切り・申込方法 **締め切り：令和6年2月7日(水)**

申込方法：別紙申込書にて【E-mail】または【FAX】でお申込み下さい。



○ 交通のご案内：
・自動車：仙台駅から約40分
・バス：「宮城大学・仙台保健福祉専門学校前」下車

お問合せ・お申込み先 宮城県産業技術総合センター 自動車産業支援部 技術応用支援班 齋藤宛
電話 022-377-8700 / FAX 022-377-8712
E-mail itim-c@pref.miyagi.lg.jp

主催・共催 宮城県、みやぎ自動車産業振興協議会